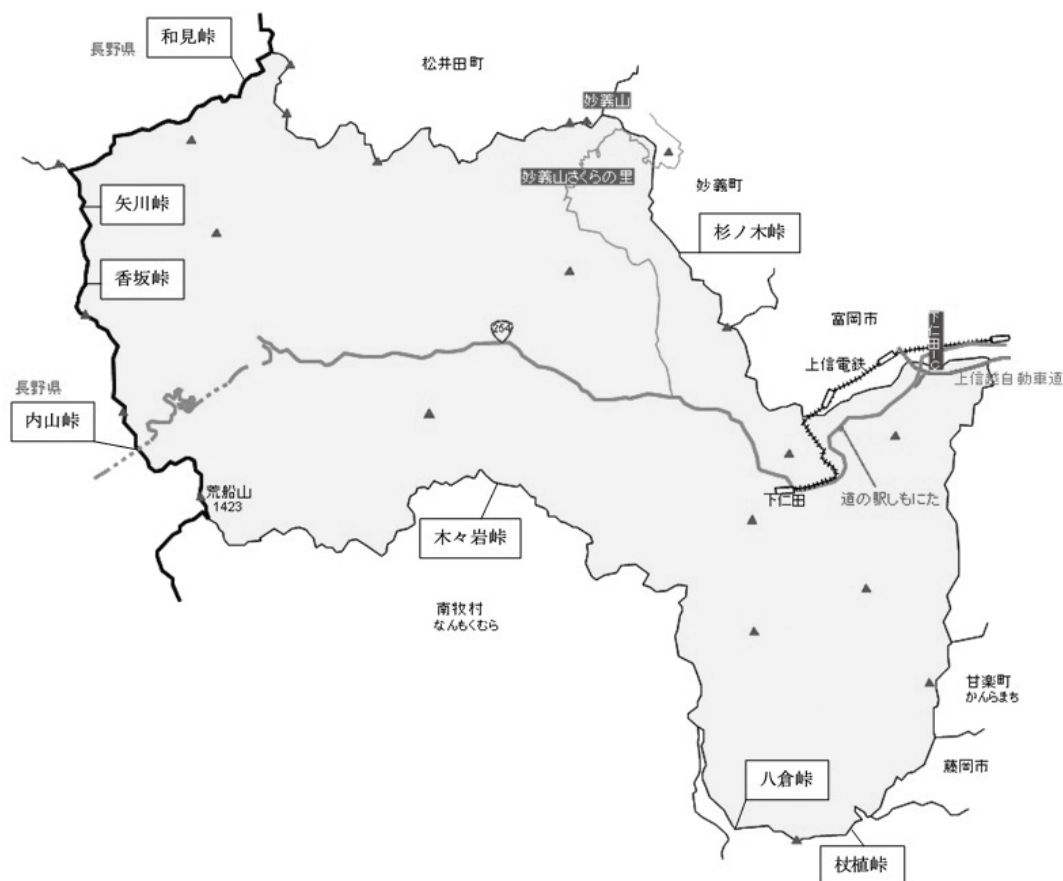


下仁田町の峠道

里見哲夫

車社会に伴って、下仁田町から各地へと歩いた峠道は、影をひそめて今や全く通行不能となった道もあります。上州と信州を結んだ主要街道に、中山道の脇往還として下仁田道があります。この道は本庄、藤岡、吉井、富岡を通り小坂坂峠を経て下仁田で、南牧道と西牧道に分かれます。

南牧道は、下仁田より砥沢を経て、余地峠を越えて信州・西日本へ通する道ですが、今は人影は全くみられません。一方、西牧道は本宿から初鳥屋を経て和見峠へ、また、本宿から市野萱を経て内山峠より信州・西日本へと通じる道です。これらの道は、下仁田町から和紙、絹、麻、タバコ、石灰、砥石等が信州からは佐久米、塩等の生活用品の行き交う道として栄えました。和見峠への道は県道44号主要地方道下仁田・軽井沢線、内山峠への道は一般国道254号となっています。その他、下仁田町を境とする地図上に名前がみられる峠には、木々岩峠、八倉峠(ようくらとうげ)、杖植峠(つえたてとうげ)杉ノ木峠、矢川峠、香坂峠等があります。他にもいくつかの小さな峠がありますが、地図上には名前は載っていません。昭和初期頃には、道路のことを往還(おうかん)と呼びましたが、こんな言葉が分かる世代の人達も段々に少なくなり淋しさを感じます。上記の峠は全て歩いたこともありますが、いつの間にか、遠い昔のこととなってしまいました。



荒船風穴～もう少しお待ちください～

荒船風穴は、現在冬季閉鎖の期間です。道路は色々なところで凍結状態となっております。そんな路面状況も3月には徐々に暖かい日が増え回復していき、4月には閉鎖も解除されます。

閉鎖期間も風穴では、史跡周辺の整備が行われています。今年は、杉や周辺の雑木の伐採が行われ、今までよりも視界が開け、光が差し込むようになり印象が変わりました。

もう少しお待ちください。

4月にはお色直した春の風穴を皆さんにお披露目です。

下仁田町民は無料ですので、春、夏、秋と様々な景色の風穴にお出かけください。



馬山丘陵ツアーガイド 初体験

観光協会からの依頼で、旅行会社主催の「日本の原風景を訪ねる旅～下仁田のネギ畑を歩こう」というバスツアー一行35名のガイドを行いました。

馬山あじさい園からは、四ツ又山や鹿岳などが一望でき、とても素敵な風景が広がっていました。一行はネギ畑やこんにゃく畑を見ながら馬山丘陵を歩き、途中下仁田ネギの太さに驚く人、こんにゃく玉を初めて見る人、カラスウリの赤い実やユズの黄色い実にも歓声が上がっていました。地元ではあたり前の風景ですが、都会の人々には新鮮な感動を与えることができるようです。

また、行く先々で地元の方々に声を掛けていただきながら、蒔田不動の滝、ほたる山公園・青岩公園と、ジオパークや根無し山、中央構造線などのジオガイドを行いました。

最後に道の駅で、観光協会が用意した下仁田ネギ焼きを食べ「甘～い」と感動していました。



ジオの日清掃活動 青倉公園からスタートします!!

日 時 3月20日(月・祝) 午前6時30分から

集合場所 青岩公園駐車場

清掃場所 青岩公園

持ち物 軍手、作業しやすい服装

*ゴミ袋、ゴミ挟みは用意します。

*清掃活動終了後に、10分間程度のミニ講座を開催します。

ジオの日とは、2を「ジ」と読み、0を「オ」と読む
語呂合わせから、毎月20日が「下仁田ジオパークの日」と制定されました。

ジオパークで
地域に活力を!!

ジオパーク推進だより

下仁田町自然史館
下仁田町大字青倉158-1
☎70-3070 FAX67-5315
<http://www.shimonita-geopark.jp/>

行事予定

下仁田自然学校主催普及講演会

下仁田自然学校の今年度の調査結果で、下仁田町やその周辺で貴重な宝が発見されました。当日は自然学校の先生により分かりやすく説明会が行われます。

お誘い併せのうえ、ふるってご参加ください。

日時 3月11日(土) 13:30~15:30

会場 下仁田町公民館 3階大会議室

演題 「茂木コレクションのすばらしい昆虫化石」 兜岩層研究グループ 田中 敏明氏
「めずらしい下鎌田遺跡の白い耳飾」 金剛萱遺跡研究会 中村 由克氏

行事報告

特別展が終了しました

群馬県立自然史博物館で開催されていた特別展「ぐんまの自然のいま」が終了しました。初日に行われた報告会には事務局も参加し、ジオパークのPRをしました。下仁田ジオパーク以外にも浅間山北麓ジオパークや県内のネイチャーガイド団体などが多く参加しており、自然環境に興味を持ったお客さんもたくさん来場していました。下仁田ジオパークにも興味を持っていただけたのではないかと思います。



東京有楽町でPRしてきました

2月4日(土) JR有楽町駅前広場において開催されたジオパークフェアに下仁田ジオパークとして参加してきました。全国43地域のうち31地域が参加しPRや体験コーナー、クイズ大会などを行いました。さすが都内での開催と言うことも有り、賑やかなイベントでした。



ねぎとこんにゃくジオパーク

ジオサイト はねこし峡

白山地区で鍋川の川幅が急に狭くなっている場所がはねこし峡です。ここは昔、水泳場があったり、築があったりした景勝地でもあり、上信電鉄の臨時停車場を作るほどでした。この周辺に出ている、ごつごつした岩石はとても硬く、なかなか削ることができません。そのため、川幅が横に広がらず、狭くて深い谷の地形ができました。

ジオサイト・はねこし峡は新しく駐車場が整備され、以前よりも見学しやすくなりました。ぜひ、足を運んでみてください。

※下仁田町自然史館では、午前9時から午後4時まで展示室を開放しています、ぜひお出かけください。

※3月の休館日は6・21日です。

問合せ先 教育課ジオパーク推進係(下仁田町自然史館) ☎70-3070

協力隊活動報告

大井田隊員報告

西牧地区担当の大井田です。暖かい春がすぐそこまで来ていますね。去年の3月に下仁田町に引っ越してきてもうすぐ1年になります。思い返すとあっという間でしたが中身は何十年もの重みのある素敵な一年でした。

今年に入り、1月には矢川区新屋集落、瀬成集落の間に立つ大きくて美しい厄除けの北向き観音様のお祭りに参加しました。地域の方が年に一度厄除けを願いお参りをします。各お宅で炊いたお赤飯やお惣菜を持ち寄りお供えし、お参り後に観音様を囲んでみんなでいただきます。とても暖かい日だったのでたくさんの方がお参りされました。地域の伝統を守りながらみんなで毎年集まれる喜びに、皆さんの笑顔があふれていました。今月も一日一日高齢者の皆様と過ごせる時間を大切にしていきたいと思います。



渡辺隊員報告

長い冬もあともう少し。体調を崩さずにお過ごしでしょうか？

最近では大井田隊員による企画「矢川交友会」に参加させていただいてから、矢川地区の方々が荒船の湯にお越しいただいた際に声をかけてくれたり、顔を覚えていてくれたりと嬉しい事がありました。

1月に開催された「矢川第五回交友会」もさらに参加者が増えました。今後も参加された方々が楽しめる時間にしていければと思う限りです。

また去年の7月から製作に取り組んでいる下仁田町の山歩きガイド冊子作りも、あと少しで素材が揃うところですよ。今後何かしらに活かせれば何よりですね。荒船山岳会の方と共に春、夏、秋、冬と季節をまたいで登った山々。いろんな景色や思い出や出来事など、思い返したりするものです。それと並行して去年の11月に開催したあらふねマルシェ、その合間を縫って勉強して迎えた11月の乙種第4類危険物取扱者の試験。晴れて試験に合格し、1月に免状を取得しました。

片山隊員報告

下仁田高校とジオパークの連携として、下仁田ねぎを使ったコロッケを作成しました。全国的にも有名な下仁田ねぎですが、販売時期が限られてしまっています。そこで、ねぎがない時期でも下仁田ねぎを手軽に食べられるものを目指してコロッケを作成しました。授業の時間におじゃまして、下仁田の自然や特産品などの話をしながら、高校生に原案を考えてもらいました。できあがったコロッケは下仁田ねぎのクリームコロッケです。下仁田ねぎの味もしっかり残しつつ、食べやすいコロッケになりました。下仁田に訪れた人がコロッケを食べ、下仁田の味を楽しんでもらえたらと思います。詳細はジオパークホームページや協力隊のfacebookページでお知らせしていきます。ぜひ、食べてみてください！

小池隊員報告

まだまだ寒い日が続きます。後、ひと月で年度が変わり新しいスタートとなります。

任期も残り約1年となりますが、任期後についても色々と行動している次第です。

地域おこし。一言でいっても意味は多岐に亘ります。

そろそろ、具体的な取り組みを構築する時期と考えていました。そこで全国的にも問題となっている空き家。その管理や修繕などを行うサービスを模索しています。お墓の清掃、空き家管理、リノベーションなどなど、町民の皆様に需要調査を開始したいと思いますので、宜しくお願い致します。